

令和6年度 学校経営計画

五ヶ瀬町立上組小学校
校長 大島 昭二

1 学校の教育目標 *五ヶ瀬町立小中学校共通

五ヶ瀬を愛し、ともに学び合い、ふれあい、高め合う子どもの育成

○五ヶ瀬のよさを幅広く認識する教育活動を全教科・領域において意図的に展開する。

【体験活動の充実】

○子どもたちに最適な教育環境を提供し、一人一人の可能性を最大限に伸ばす。

【授業力の向上】

～ **自律的に学ぶ児童の育成** ～

2 本校の目標と具体的実践事項

目指す子ども像

- ◎ 夢を抱き、将来へ向かってたくましく前へ進む子ども
 - ・自分の夢や目標を明確にもてる子ども
 - ・自律型人材の育成
- ◎ 絆をお互いに大切にできる子ども
 - ・コミュニケーション能力の育成
 - ・互いのよさを認め合う心の育成

具体的実践事項

I 凡事徹底

- 望ましい生活習慣及び学習習慣の定着
 - ・TPOに応じた適切なあいさつや返事
 - ・規範意識の向上
 - ・家庭との連携の充実
- ◎ 学習の基礎基本の育成と定着
 - ・基礎的基本的な知識や技能の定着
 - ・学び方の育成と定着
- ◎ 個の「よさ」が生かされる集団の育成
 - ・具体的な成果による達成感の充実（教師・児童共に）
 - ・個のよさをつなぐ指導
- 学校図書館の活用と定期的な「家読」による読書活動の推進

II 温かい人間関係づくりの推進

- ◎ 相手の気持ちを想像し、適切な言動が実践できる力の育成
- G授業や学校行事を通しての地域と関わる体験活動の充実
- TPOに応じた適切なコミュニケーションスキルの指導の工夫

III 将来を生きぬく、たくましい心と体づくりの推進

- ◎ 目標や根拠が明確な自分の考えをもち、言動に表出できる能力の育成
- ◎ 非認知能力の育成
- たくましい心身づくりの実践
 - ・最後までやりぬく心の育成
 - ・立腰指導
 - ・マッスル運動（年間を通す運動）の充実
- 食育及び「早寝・早起き・朝大豆運動」を意識した生活習慣づくり

IV ふるさとのよさに気づき、地域貢献につながる「開かれた学校づくり」の推進

- ◎ 地域人材を積極的に活用した「上組小」ならではの体験活動の充実
 - ・キャリア教育の推進
 - ・SDGsを意識した自主的な環境活動
- 積極的な情報発信
 - ・諸通信の発行と配付
 - ・ホームページの定期的な更新
 - ・報道機関等への情報提供

学校経営ビジョン

五ヶ瀬を愛し、ともに学び合い、ふれあい、高め合う子どもの育成
 ～ 地域があって 子どもがいて 学校がある ～

五ヶ瀬でこそ優位に展開できる教育システムの研究

五ヶ瀬の「よさ」を効果的に活用できる教育環境作り

五ヶ瀬の環境のよさ

- 恵まれた自然環境
- 充実した地域コミュニティ
- 積極的な町おこし活動

五ヶ瀬の教育のよさ

- 充実した体験活動（G授業を含む）
- 活用しやすい豊かな地域人材や素材
- 少人数による個に応じた指導の充実

目指す子どもの姿

- 夢を抱き、将来に向かってがんばろうとする子ども
 - 絆をお互いに大切にできる子ども
- ～ 自律的に学ぶ児童の育成 ～

自律型人材の育成

強く優しい心身の育成

主体性溢れる学習への取組

1 凡事徹底

- 望ましい生活習慣及び学習習慣の定着
- ◎ 学習の基礎基本の育成と定着
- ◎ 個の「よさ」が生かされる集団の育成
- ◎ 論理的思考を促す指導の工夫
- 学校図書館の活用と定期的な「家読」による読書活動の推進

2 温かい人間関係

- ◎ 相手の気持ちを想像し、適切な言動が実践できる力の育成
- G授業や学校行事を通しての地域と関わる体験活動の充実

3 将来を生き抜くたくましい心と体

- ◎ 目標や根拠が明確な自分の考えをもち、言動に表出できる能力の育成
- ◎ 非認知能力の育成
- たくましい心身づくりの実践
- 食育及び「早寝・早起き・朝大豆運動」の徹底

4 地域に貢献できる開かれた学校

- ◎ 地域人材を積極的に活用した「上組小」ならではの体験活動の充実
- 積極的な情報発信

学校の現状・児童の実態・教育的課題